

The possibility to argument about the existance of "Repeating Tremor" by the log from Twitter(2020)

*Michiko Imazu¹

1. jisin-kurumiru

1994年に体感による微動を捕捉し1995年兵庫県南部地震が発生した、最初の発見から一歩進んで2012年、加速度センサーによる捕捉を試みたが、かろうじて捕捉できたサンプルは不明瞭かつ微小で説得力に欠けており壁にぶつかっていた。その後、体感による微動記録をブログからTwitterに変えた。このなかで地震速報をフォローすることで、体感できた微動と実際に発生した地震の時間的、規模、場所、メカニズムの相関をTLで記録し、Twilogで客観的検証ができることに気づき、今回はその記録をもとに、2020前半のいくつかの局面を例に「地震発生の先行現象としての”規則微動”が確かに存在している」このと論証を試みる。今回は期間内に日本での陸域直下の被害地震に先行するものは入っていないが、ほかに、よく発生している海外の大型地震に先行する一時的な微動がある。それぞれについて傾向を説明しつつ例示する。